

番組審議会

第659回

2022年4月25日

■ 審議会の構成

委員総数	10名
委員長	音 好 宏
副委員長	中 江 有 里
委 員	江 澤 佐知子 尾 縣 貢
	萱 野 稔 人 喜田村 洋 一
	佐 藤 智 恵 長 嶋 有
	水無田 気 流 目加田 説 子

TBSテレビ	佐々木 社 長
	渡 辺 常務取締役
	伊佐野 常務取締役
	岩 田 取締役
	瀬戸口 編成局長
	安 田 コンテンツ制作局長
	石 橋 コンテンツ制作局 バラエティ制作二部長
	小 林 コンテンツ制作局プロデューサー
	中 田 編成考査局長
	村 田 編成考査局視聴者サービス部長
	天 野 番組審議会事務局長

■ 議事概要

1. 審議事項

(1) 「ラヴィット！」

4月6日(水) 08:00~09:55放送分

(2) その他

2. 報告事項

(1) 番組種別公表制度に基づく、

2021年10月から、2022年3月までの放送実績について

3. 事務局報告事項

(1) 視聴者からの声について

(2) 次回審議会の議題及び日程について

【委員の主な意見】

非常に野心的な番組で、当初から注目している。成功すれば朝のこの時間帯のテレビの風景が変わるだけに、VTR・スタジオ共、もっと工夫の余地がある。

MC川島さんに非常に感心した。様々な出演者をきちんと抑えて、コントロールして、番組全体をまとめている。

生で放送する意味があるのかどうか。全て収録で出来る内容ではないか。生にこだわるのであれば、そのための企画・構成が必要。

企画に既視感があり、芸人さんにお任せの演出も目立つ。印象としては、一昔前の演出だ。

生放送のためか、バラエティの深みにはまらないよう、番組を健全に盛り立てようとする出演者全員の心意気を感じる。嫌みが少ないことにも感心した。

ニュース・ワイドショー無しの路線を崩さず、面白さを培ってきた。これは発明に近いことだ。ポイントは、生であること、テロップ無し、編集無しだと思う。

エッジが立っているがゆえに、一部視聴者には熱狂的に受けるが、ターゲットが狭い面もある。もったいない。まだもう一步、上がると期待する。

□スタジオトークで一部卑猥な言葉も。皆楽しく話していたが、女性は笑顔で返さなければいけないと、視聴者・若年層に印象付けてしまうのではないか。

□TBSが力を入れているSDGsの感覚を番組にも生かすなど、同じバラエティで楽しく明るくということでも、今の時代らしさがもう少し欲しい。

□同時間帯の他局の番組が似通う中、この番組の新たな挑戦は、放送の多様性という面では好ましい。まだ発展途上だが、番組の可能性は非常にあると思う。

* TBSでは番組審議会委員のご意見を真摯に受け止め、今後の番組内容の向上に活かしていく所存です。(TBSテレビ番組審議会事務局)